

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

## 平成28年度男女共同参画講演会

● 役場福祉人権課児童人権係

町では、町民・企業等と協力して、男女共同参画社会の実現に向けて取り組むため、次のとおり男女共同参画講演会及びDVD上映会を行います。

- とき 2月19日(日) 午前10時から正午まで
- ところ くらじの郷 多目的ホール
- 講演会 ▽演題「職場のセクハラ・パワハラ・マタハラなどの防止について」▽講師「原田憲正さん(福岡県講師団講師、山九株式会社労政 部人権啓発担当参与)」
- DVD上映会 ▽題名「安心してできる避難所づくり」(男女共同参画の視点を避難所運営に)
- 問い合わせ 役場福祉人権課児童人権係 ☎42局2111番まで

## 家族介護教室(交流会)に参加してみませんか

● 役場福祉人権課高齢者支援係

家族介護教室と介護をしている人のリフレッシュを目的とした家族介護者交流会を同時に開催します。参加費は無料、事前の申し込み不要でも参加できます。認知症や要介護者への食事介助の方法、介護をしている人の脳トレ・運動等について、この機会に学んでみませんか。介護の相談も受け付けます。

- テーマ 「地域での生活や介護を継続していくために必要なこと」認知症や老いに負けない方法を学ぶ」
- とき 3月11日(土) 午後1時30分から(2時間程度)
- ところ 特別養護老人ホームやすらぎ園地域交流室(鞍手町大字木月1826番地1)
- 問い合わせ 役場福祉人権課高齢者支援係 まで

## 恒例の子どもゆめ基金活動 親子で本に親しもう!!

● 鞍手町文庫連絡会

鞍手町文庫連絡会では、子どもゆめ基金の助成を受け、毎年恒例の公開講座を行います。講師は児童文学作家のくすのきしげのりさんです。子どもから大人までどなたでも参加できます。事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。



- とき 2月19日(日) 午前10時から(午前9時30分開場)
- ところ 中央公民館
- 演題 一人一人がみんなたいせつ (子どもの心に気づくとき)
- 講師 くすのきしげのりさん(児童文学作家)
- 託児 あり
- 問い合わせ 鞍手町文庫連絡会事務局(中央公民館内) ☎42局7200番まで

## 子ども消防団が「火の用心!!」

● 鞍手町消防団第2分団

鞍手町消防団は、毎年12月28日から30日までの午後6時ごろから、団員が地域を巡回しながら防火を啓発する「歳末夜警」を行っています。昨年(平成28年)末、鞍手町消防団第2分団では、中山本村区の子ども会と一緒に歳末夜警を行いました。子どもたちは消防車に乗り込むと、「火の用心、マッチ一本火事の元!!」と元気な声を響かせながら地域を巡回しました。冬は空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分にご注意ください。



## 生きる力と コミュニケーション力を考える ふれあい・HAND講演会

● 直方鞍手精神保健福祉研究会(ふれあい・HAND)

直方鞍手精神保健福祉研究会(ふれあい・HAND)は、精神保健福祉に関する啓発と精神障がい者の社会参加の促進及び福祉の向上を目的に講演会の開催等の活動をしています。第2回ふれあい・HAND講演会を次のとおり開催しますので、興味のある人はお申し込みください。

- とき 2月24日(金) 午後2時から4時まで
- ところ 直方鞍手医師会館 講堂(直方市大字山部808番地13)
- 講演会 ▽演題「生きる力とコミュニケーション力を考える」▽講師「矢野大和さん(おおいだ観光特使、鷹取屋神社宮司)」
- 申し込み・問い合わせ ふれあい・HAND事務局(福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課精神保健係) ☎(0948)21局4875番まで

### 平成29年度 家庭倫理講演会

●家庭倫理の会筑豊

一般社団法人倫理研究所では次のとおり、平成29年度家庭倫理講演会を行います。

●とき 3月5日(日) 午前10時30分から正午まで

●ところ 中央公民館

●講師 町筋幸江さん(一般社団法人倫理研究所生涯局顧問)

●入場料 1千円

●託児 あり(要予約)

●問い合わせ 家庭倫理の会筑豊 ☎42局6631番まで

### 宝くじの助成金で、 北部地区連合自主防災組織が備品を購入しました

●役場総務課庶務管財係

一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成金による「平成28年度コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)」で、中山地区及び古月地区の13行政区で構成する北部地区連合自主防災組織が活動備品として、ポータブル発電機、燃料携行缶、コードリールを購入しました。各区長は「自主防災活動の力強い味方になる」と話されていました。今後、他の地域も取り組みを行う予定です。このように宝くじの収益の一部は地域活動に役立てられています。



「どうしてこんなに苦しいのに舞台上の上に立つのか。」

これは、尊敬する人が言った言葉です。私が研究生としてお世話になっていた劇団では、演技は感情ではなく、感情を出す前にセリフがきちんと観客に聞こえることが第一で

められます。私に感情についての演出が入ったのは3か月の中で最後のたった1週間だけでした。

週3回の研究所の稽古に、週6日の本公演の稽古、自主練習に、一人暮らしの生活、アルバイト。表現以前の問題ができていない自分へのい

りあったときに起こる会場内の笑い、役と自分がリンクしたときの不思議な感覚、舞台裏でのハグ。あげればキリがありません。

「どうしてこんなに苦しいのに舞台上の上に立つのか。」それは、一度経験したあの気持ちを必死に追いかける

### リレーエッセー 晴れたらいいね。

千々和 瑞季さん(古門・20歳)

VOL 215

した。稽古はひたすらその練習です。先生の話した音、リズム、テンションを真似ることがとても難しく、できるまで何度でもやらされてきました。本公演の稽古になれば、たった一言の音が取れないだけでピリピリした稽古場で30分でも1時間でも止

ら立ち、できずに怒鳴られ蹴られ、気を抜けば降ろされてしまうことを常に考え、苦しくて苦しくて発狂しそうな毎日でした。

だけど、本番で舞台上上がった時の興奮ほど楽しいことはありませんでした。相手役とのリズムがぴった

からです。表現に完璧はなく、舞台は生もので、底知れない可能性があるものです。だからきつと、苦しくても、また私は舞台上立つのだと思います。

今回は、野口美咲さん(弥生)です。

## 広報 ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎42局2111番まで、ご連絡ください。

### 手編み

東村サチヨさん(八尋)

ベージュの糸で3目1目の変わり縄編みのシンプルなベストを作ってみました。



### 俳句

森さつきさん(新北)

昔は孫の手を引いて初詣に行きましたが、今年は私より背丈が伸びた高校生の孫に手を引いてもらい氏神様に参拝しました。

参道では私たちの俳句が灯籠にぶら下がりにぎやかでした。来年も元気で来れますようにお祈りして参りました。

恙なく八十路の詣 手を引かれ